

今月のイベント

2月14日（土）

午後7時～午後8時50分

「大きなダイヤモンドを見つけよう」

冬の1等星を6個結んで、「冬のダイヤモンド」と呼ばれる星並びを見つけましょう！世界一大きなダイヤモンドです！



2月28日（土）

午後7時～午後8時50分

「オオカミの星」

おおいぬ座のシリウスは冬を代表する星です。星座を形作る星の中では一番明るく、冬の大三角のひとつでもあります。そんなシリウスが「オオカミ星」と呼ばれる理由とは一体・・・！？



2月天文カレンダー

2日（月） 満月 ○（スノームーン）

4日（水） 立春（太陽黄経315°）

9日（月） 下弦 ●

11日（水） 月の距離が遠い（40万4600km）

17日（火） 新月 ●

19日（木） 雨水（太陽黄経330°）

20日（金） 水星が東方最大離角

24日（火） 上弦 ●

25日（水） 月の距離が近い（37万km）

27日（金） 月と木星が近い



各種SNS・北コミHP
はこちらから⇒



～フク天文情報～



『おおいぬ座のシリウス』



冬の星座「おおいぬ座」にある1等星、シリウス。星座を形作る星々の中で、シリウスは最も明るく輝いて見える星です（※太陽や月、惑星は星座を構成しません）。表の星図をご覧くださいと分かる通り、シリウスは『冬の大三角』や『冬のダイヤモンド』を形作る重要な星でもあります。



シリウス

《シリウスの特徴》

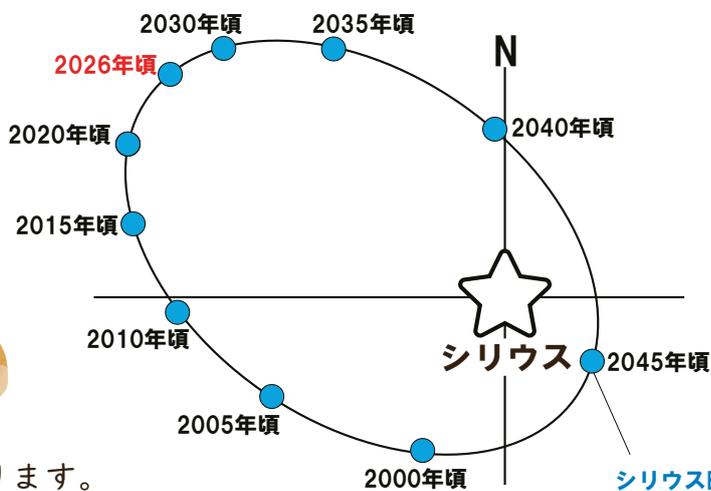
☆明るさ：-1.5等

☆距離：8.6光年

☆意味：焼き焦がすもの

☆表面温度：9500℃（白色）

☆大きさ：太陽の約2倍



- ・ 恒星の中で太陽から5番目に近い位置にあります。
- ・ 「連星」と呼ばれる星で、もう一つの星「シリウスB」がシリウスの周りを回っています。
- ・ シリウスBは、約50年かけてシリウスの周りを1周します。
- ・ 右上の図のように2026年もシリウスから離れた位置となるので、望遠鏡を使うとシリウスBを観測できる可能性があります。スタードームまでかで見えるかな～？

